

鳥取北ロータリークラブ Rotary

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2024 ▶ 2025

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日 12:30~13:30

◆ 会長……水野 治郎 ◆ 副会長……………田村 博信

◆ 幹事……田中 英剛 ◆ 会計……………松本 啓介

◆ SAA……森下 泰年 ◆ 広報・プログラム委員長…米田由起枝

■ 創立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp Tel.24-3536 Fax.29-6741



HP: <https://kitarc.jp/>

国際ロータリーの
テーマ

ロータリーの
マジック

本日の例会

2024年10月1日(火) 四つのテスト 第3041回

◆ 君が代・奉仕の理想 ◆ 委員会事項 誕生日御祝

◆ 献立 ◆ クラブフォーラム

100万ドルミール(和) 「里山整備事業について」

※例会終了後、定例理事会「梨花の間」
10/8 休会

次回の例会

2024年10月15日(火) 第3042回

◆ ロータリーソング ◆ 移動夜間例会 18:00 ~

鳥取北RCの歌

モップスフェローズ

◆ 献立

パーティー料理

※10/22 休会

先週の例会

2024年9月24日(火)

会長挨拶

先日、県経済同友会東部地区と(一社)神戸経済同友会但馬部会との合同懇談会に出席し、豊岡演劇祭の演劇列車「うみやまむすび」を視察して来ましたが、但馬部会との交流を図ると共にJR西日本と豊岡市にある(公立)芸術文化観光専門職大学とのコラボによるイマージブシアター、いわゆる体験型演劇を鑑賞することが主たる目的でした。今回の演劇のモチーフは夏目漱石の短編集「夢十夜」。そこに「浦島太郎」や但馬の民話、伝説を取り入れて繰り広げられる物語は興味深いものでした。何よりも城崎温泉駅から始まり、出発後

の車中や香住駅、余部鉄橋空の駅のホームでのパフォーマンスは猛暑を物ともしない位の熱演でした。私は今年5年目を迎えた豊岡演劇祭のみならず、前述の大学の存在すら知りませんでした。隣県であり、関西圏域とは言え鳥取と似た環境の中で、地域の活力創出の為に鋭意努力しておられる姿にシンパシーを覚えました。余韻に浸りながら城崎温泉駅を後にしたバスの中は、図らずも我が鳥取北RCと同様、大人の遠足状態になったことはシナリオ通りといったところでしょうか。

まさに「It's showtime!!」

幹事報告

1 到着文書

1) 榊原ガバナー事務所より特になし

2) 津山ロータリーより

2003-2004パストガバナーの森嵩正^{ふうしょう}名誉会員が亡くなりました。

本日通夜・明日葬儀となっております。

2 例会変更・メイクアップ情報

1) 倉吉中央RCより

10月30日 ⇒ 休会

11月20日 ⇒ 移動例会

ビジター受付 定刻倉吉シティホテル3F

3 その他連絡事項

1) 本日の配布物

・地区大会参加者 行程表を配布

2) 本日の回覧

・コーディネーター NEWS

・鳥取西RC運営計画書

・鳥取中央RC運営計画書

3) 無記名スマイルボックス

委員会事項

◎出席率報告

9月24日 会員46名中 出席30名 出席率 65.22%

◎入会記念日御祝

野田英明さん（38年）山根敏男さん（38年）

米田由起枝さん（24年）

森本美明さん（20年）

スマイル報告

（本日 33,500円 累計 219,150円 前回 219,150円）

水野治郎さん 昨年5月の地震、今年元旦の大震災、そしてこの度の豪雨とたび重なる災害に見舞われた能登の皆様にお見舞いを申し上げます。

田村博信さん 今週末は孫の運動会。暑さが少し和らぎそうで、なによりです。

田中英剛さん 来月は岡山、京都、大阪、東京、高野山、東京、福岡と移動だらけです。体に気を付けて過ごしていきたいと思います。

松本啓介さん 毎朝、モコと散歩するようにしていますが、今朝は涼しくなりました。このまま秋になっていけば良いですね。

秦野諭示さん きょうは拙い話で失礼いたします。

笹野眞紀さん 一気に秋の様相になりました。先週の夜間例会、お疲れ様でした。

山根京子さん（事務局） 先日、鳥取RCの事務局さんの退職祝も兼ねて、東部5RC事務局で集まりました。

無記名スマイルBOX 19件 / 20,500円

早退 1件

※2大御祝（本日8,000円 累計36,000円 前回 28,000円）

野田英明さん

山根敏男さん

米田由起枝さん

森本美明さん

入会記念日

卓話

「AIについて」 秦野諭示さん

生成AIは、その名のとおり、文章や画像や音声を生成するAIです。その代表的なものがChatGPTです。



生成AIのできること

文章生成	・資料作成 ・英文和訳、など
画像・動画	・イラスト作成 ・静止画から動画作成、など
音声・音楽	・音声変換 ・作曲、など

AIに対するメッセージをプロンプトと呼びます。プロンプトは、詳細に書くのがコツです。

ディープラーニング

AIが研究され始めてから80年ほど経ちますが、20世紀では良い成果が得られませんでした。それは、AIすなわちコンピューターに人間の知恵や知識を埋め込もうとしたからです。21世紀になって、AIに学習させるディープラーニング技術が開発され、画像認識、自動翻訳、アルファ碁、そして生成AIが開花しました。特に生成AIは、自らが学習して賢くなる点が優れています。

ディープラーニングとは、人間の脳神経網を模した膨大なニューラルネットワークに、様々なデジタル情報を学習させ、賢くしていくことです。

生成AIの活用

経営課題を解決するために、AIを活用することができます。

例えば、長文の要約、文章の校正、英文和訳、メール文案の作成、求人広告の案作成、リサーチ・分析、などをAIに指示することができます。また、社内における情報共有や顧客対応をAIで行うことが、既に始まっています。さらに、様々な活用事例も報道されています。

生成AIの課題

AIには負の側面もあります。①賢いAIを作るために膨大な電力を消費すること、②AIの生成物が著作権を侵害する恐れがあること、③フェイク画像・音声を使って、詐欺をはたいたり、性的ニセ画像を作成・拡散したりする事例があること、④個人情報や機密情報をプロンプトに書いて、それが流出する恐れがあること、などです。

AIが仕事を奪うという意見と、人間とAIが協働するので生産性が向上するという意見があります。どちらになるかは断言できませんが、人手不足解消や経営課題解決のために、人とAIとが協働することは必然のように思われます。

卓話に先立って、「My Rotary」の登録方法について、Webページの記入項目や記入手順などを、例会出席者で勉強しました。

（担当 秦野諭示）